

ブラジル研修記(上)

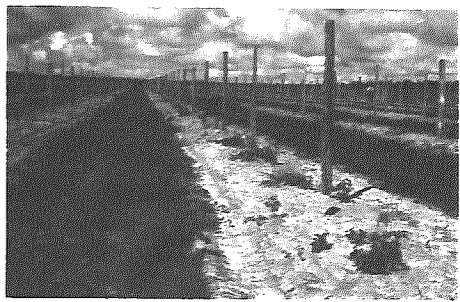
沢海 小林茂樹
諸橋俊晴

平成六年度新潟県農業青年ブラジル派遣団総勢十二名(団長は内藤県農業大学校長)の一員として、我々は吹雪の新潟を後に二十五時間の末、(とにかく長い飛行機の旅)一月十五日、真夏のサンパウロ国際空港に着きました。

サンパウロ在住の新潟県人会の歓迎を受け、この日から我々の十日間にわたる農業研修が始まりました。

サンパウロ州では、ブラジル最大の都市であるサンパウロ市の近郊ということで(実際は八十から百五十キロ位離れています)が都市近郊型の農家の体験学習をしました。

受け入れ農家の規模は日本に比べてかなり大きいのですが、農業機械・施設に関しては進んでいとは思えません。その分安い労働力をたくさん使う事で補っているのだと思います。また、何よりも感心したのは、流通に対する考え方です。飼料・肥料などは年間一番安い時期に大量に買い付け、自分で配合します。生産物はスーパーなどの小売りに直接配達したり、ゼ

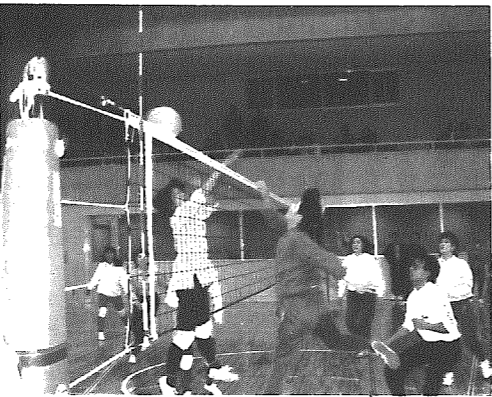


苗植を終えた1辺2kmほどのピメンタ畑

アス市場のような巨大な市場で消費者と直接取引をします。このように、ブラジルでは中間経費を省く事により効率よく経営しています。

次に訪れたベレンの町ではその規模の大きさに感動しました。ベレンという町はアマゾン川の河口に位置し、気温30℃の真冬でした。ベレンはココナッツ・パイナップルなどの果物と、ピメンタ(胡椒)の生産地です。一區画が千坪の圃場に、パイナップル・ココナッツ・ピメンタを果てしなく栽培している様は圧巻でした。ピメンタという穀物はかなり相場の上下が激しいそうです。受け入れ農家曰く「一九九七年には必ずピメンタの高相場がやってくる」確かに危険性は高いのですが、事業に打ち込む力強い気持ちを感じられました。

かんぼ ソフトバレーボール大会
とんとん 児童クラブ接戦を制す



二月二十六日、完成したばかりの総合体育館を会場に「かんぼソフトバレーボール大会」が開催されました。

この大会は総合体育館の完成を記念し、「かんぼ健康増進支援事業」の助成により、開かれたもので、二十三チーム(約三〇〇人)が参加した大きな大会となりました。

会場内は熱気にあふれ、好プレー、珍プレーの続出にギャラリーからは拍手や笑いに包まれ大会を終りました。

主な結果は次の通りです。

優勝 児童クラブ
優優勝 ガンバ・ソウミ
第三位 小杉Cチーム
第三位 木津下ソフトバレーチーム

4月の中央公民館事業

(☎ 385-2043)

社会教育ガイド

<会場は中央公民館>

- 英会話教室
期日 毎週火曜日
時間 午後7時
- 育児教室
期日 毎週月曜日
時間 午前10時~12時

短歌募集

- ▶歌題 自由
- ▶締切日 4月20日(木)
- ▶投稿方法 はがきまたは封書で6首以内、紙上筆名の際も原稿末尾には本名、年齢、住所を明記
- ▶あて先 横越村中央公民館「文芸作品係」

かんぼ健康増進支援事業
生涯マラソンよこし大会

- ▼日時 6月4日(日)
- ▼種目 小学生 約3km
一般 約9km
- ▼協議方法 自己予想タイム方式(時計を携帯しては走れません)
- ▼参加資格 小学校4年以上で60分以内に完走可能な人
- ▼参加料 小学生 無料
一般 500円
- ▼申込期限 5月2日(火)
- ▼問い合わせ・申し込み 総合体育館内生涯マラソン事務局 ☎(385)4477

横越中学校で卒業式



横越中学校第48回卒業証書授与式が三月八日に行われました。九年間の義務教育課程を修了した中学校生徒は一三九人。先

文芸欄

(公算作品)

短歌

終戦の間に受けし爆弾の傷跡
痛む寒さがつづく
(木津) 加藤 正喜
雪下で顔をのぞかす雫のとう春
を告げるほろにがき味
(横越) 佐久間 順
冬の夜の牛舎の中のくちやみに
もの音たてず牛の佇む
(木津) 佐藤 安衛
冬の夜の雷は一つの音を落とし
消滅したり闇の底に
(藤山) 田村 忠雄
裸木に雪をとどめて降りやめば
数多の雀の飛びきて散らす
(沢海) 角田 政恵
生や、保護者、来賓からは卒業
生に対する期待とはなむけの言
葉が寄せられました。
矢島校長先生は生徒達に常々
「楽しい学級づくり」「学校は
勉強をするところ」「より高い
価値の追求」を呼びかけてきま
したが、その甲斐もあって学校
の雰囲気も改善されたことを讀
えました。卒業後もより高い理
想を求めていくよう訴えました。
横越中学校は今回を含め合計
八、一七〇人の卒業生となりま
した。

雨あがりの庭辺を掃けば松の根
に光あふれるきのこを見たり
(小杉) 中川 マツノ
裏庭の二つ残りし柿の実を小鳥
啄む雪白き朝
(横越) 中村 チョイ
バスを降り亀田駅に汽車で行く
雪降る朝のわれの選択
(横越) 野沢 朱美
年新た庭の南天ことさらにひよ
どりの来て赤い実つつく
(横越) 長谷部 元栄
病床の父を見舞いて帰る路地吹
雪となりて心をとぎす
(沢海) 藤田 千代美

総合体育館・学校体育館
定期利用団体登録募集

- ▼総合体育館または学校体育館を年間定期的にご利用したい団体の登録を受付けています。
- ▼団体の条件
・10人以上で構成する団体で責任者が明確であること。
- ▼登録締切 4月14日(金)
- ▼登録申し込み・問い合わせ 総合体育館内社会教育課社会体育係 ☎(385)4477

阿賀野川
今昔いろはカルタ④

- ▼貸付利息 無利子
 - ▼返済期間
・大学は貸付終了後据置期間6か月、返済期間は5年以内
・短期大学は貸付終了後据置期間6か月、返済期間は3年以内
 - ▼申請書類
・所属学校長の推薦書
・申込用紙は教育委員会学務課にあります
 - ▼申し込み期限 5月16日(火)
 - ▼貸付決定 5月末を予定(所属学校長・本人へ通知)
 - ▼問い合わせ・申し込み 総合体育館内村教育委員会学務課 ☎(385)4477
 - ①居ながらには今は蛇口で阿賀の水
 - ②野に遊ぶ子等阿賀堤のつくし摘む
 - ③大声で子等舟頭さまにまされる
 - ④国破れ復員の吾に阿賀のあり
 - ⑤山遥か叙情ふくらむ阿賀の岸
 - ⑥待ちし春阿賀の雪代滔々と
 - ⑦今朝の岸辺柳のボボがふくらみて
 - ⑧古き橋流されし事あり阿賀の水
- (作者 五十嵐要栄智さん)

村史編さんだより ⑩

村では合村百周年事業の一つとして横越村史編さん事業に取り組んでいます。既に昨年12月に村史編集委員、調査執筆員等が一堂に会し、各専門の時代・分野に分かれて本格的な編さん作業に入っています。村史編さんにご協力いただく先生方を紹介いたします。

第一部会(自然・原始・古代・中世)

- 神田一正(新潟向陽高校教諭)
- 矢島正道(前横越中学校長)
- 酒井和男(東北発電工業(株))
- 広沢 康(吉田商業高校教諭)
- 中川浩宣(新潟北高校教諭)

第二部会(近世)

- 帆刈喜久男(新潟高校教諭)
- 石川新一郎(横越村文化財調査委員会)
- 松永克男(新潟商業高校教諭)
- 真水 淳(県立図書館)
- 第三部会(近代・現代)
- 大塚 哲(新津市文化財調査審議会委員)
- 井上栄次(大江山中学校教諭)
- 第四部会(民俗)
- 駒形 彰(県民俗学会会長)
- 泉沢宏一(役場住民課長)
- 斎藤義信(新津南高校教諭)
- 岩野生子(県民俗学会員)

☆お問合わせ先 中央公民館内・村史編さん室、電話(385)2043